

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6  
サンコート新千葉102号  
E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp  
TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263  
発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター  
2019年11月10日発行 第92号 1部100円 <http://chiba.geki.jou.org/>



■今、ビタミンアイとサンマが足りない

「アイ」とはそのままの愛とまなざしのアイ。「サンマ」とは大人の管理下にならない子どもたちだけの時間 空間 仲間のことです。

子どもの行為、行動には必ず理由があります。行動から読み解いて対応していくことが大切です。子どもたちの成長、生きる希望の大きな土台は自己肯定感です。誰かに認められることで自信が持て、価値に気づく。ほかの子と比べない。きちんと言葉にしてほめる。話を共感しながらよく聴いてあげると、自分の考えを話せる力がつきます。子どもの書いた詩を紹介します。このようなお母さんのかかわりはいいですね。

せんせいあのね  
わたしのうれしいこと おしえてあげる。  
わたし、きのうね、すいどうのじゃぐちにてがとどいたんだよ。  
だいにのらないで、てがとどいたんだよ。  
おかあさんがはくしゅしてくれたんだよ。  
わたしもとおおきくなるね。

(子どもの詩より)

\*\*\*\*\*  
だれかと比べるのではなく、前のその子自身と比べて、一歩でも二歩でも成長出来ていればほめてあげる。拍手をしたお母さん、素敵です。

■子どもの姿から見える「レジリエンス」

●友達との関わりが苦手な子どもたちが増えてきています。忘れ物をして先生には「消しゴム忘れた」が言えるのに、隣の子に「見せて」「貸して」が言えない。隣の子も「貸してあげようか」が言えない。助けてもらったり助けてあげたりができない。

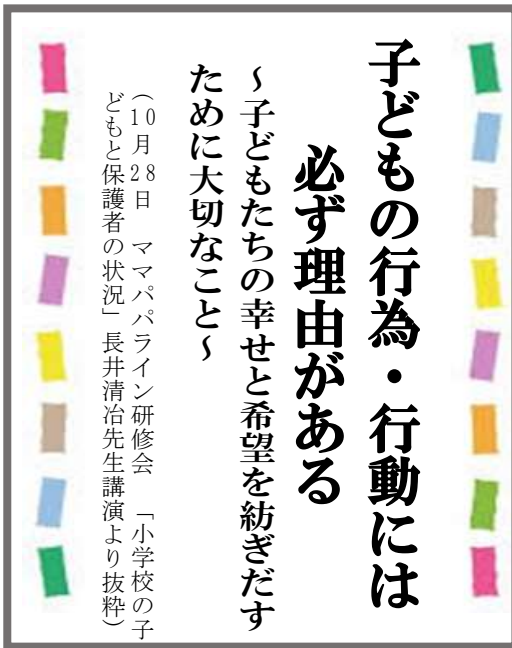
虫取り隊を結成し休み時間に探しに行きました。ののしり合いながら帰ってきました。誰が虫取り隊長になるかの争いでした。クラスのみんなはじゃんけんや順番・ルールを決める等いろいろアドバイスをくれて、隊員同士も相談しあい、ルールを決めて解決することができました。みんな考えあうことで安心感が生まれ、自分たちで課題を乗り越えていきました。そして、お互いをもっと好きになったり仲良くなって成長していく姿が見えました。トラブルは成長のいいチャンスでもあるのです。

子どもの行為・行動には

必ず理由がある

子どもたちの幸せと希望を紡ぎだすために大切なこと

(10月28日 ママパパライン研修会 「小学校の子どもと保護者の状況」長井清治先生講演より抜粋)



●受験や習い事のプレッシャー・ストレスで苦しんでいる子どもがいます。中学受験を目指して進学塾に通うT君。宿題も多くテストの成績順に座席が決まります。挙動がおかしくなり、他のクラスの前先生とも連絡して、毎日のように抱きしめてくれるうち、だんだんと落ち着いてきました。

●友達が塾や習い事で埋め尽くされているK君。放課後は遊ぶ時間も常にイライラしていて友達をたたいたり蹴ったりするようになりました。休み時間にはK君や、クラスの子どもたちと私も

一緒に遊び、お母さんもK君のことをわかってくれて何もない日を作ってくれました。月曜日にぐったりしているN君。日曜日は朝から午後7時まで野球の練習だったと話してくれました。自由帳にお墓の絵などくらしい絵ばかりを描いていて、気にしながら様子を見守っています。

●きびしい家庭環境の中で安心して甘えることができない子どももいます。父子家庭でお父さんは仕事で忙しく、一年生のAちゃんは寂しい思いをしており一緒に暮らすおばあちゃんにも気を遣っています。父親が単身赴任のY君。お母さんは「父親の分まで厳しくしています」と言う。

■豊かな体験をする機会が奪われています

●公園でのボール遊び禁止、木登り禁止、校舎の裏での遊びも禁止になり、地域の人から学校への匿名の通報も増えています。子どもを見守る目がどんどん厳しくなり、学校も責任を追及されます。

●海苔すき体験で海苔が乾くときに音がピキピキとするのを「海苔が鳴いているみたい」と表現した子どもがいます。本物の体験や豊かな体験は子どもの感性を豊かにします。

●放課後、友達が集まって遊ぶことが難しい現実があります。異年令や集団で遊ぶことはコミュニケーション力や思いやり、協調性や想像力など大事な要素が養われます。友達と遊ぶのって楽しい、友達っていいなと思っしてほしいですね。

●他人と比較してしまうと、自分の頑張ったことがつまらないのに見えてしまいます。写真展で銀賞をもらった子が「でも金賞よりダメなんですよ」と言う。自信が持てない子、自己肯定感の低い子も増えていると感じます。

## ■保護者の姿から見えてくること

●成績があがったらお小遣いをあげるなど、頑張らせるためにお金や物をご褒美に与えるということなどは、励ますつもりでもお金や物にすり替わってしまうと、頑張った喜びがつまらないものになるのです。子どものトラブルには親の方が敏感で、余裕をもった対応や見守りができなくなっています。すぐに大人が前面に出てきて、性急な解決を求めています。

●ネットでのつながりはあるが、本音で話したり、悩みを相談しあえるつながりが弱いと感じます。親自身も、サンマが足りない子ども時代を過ごしていたのではないのでしょうか。

●大人の目から見た良い子を求めています。成長の途中にある子どもが、大人好みのバランスよくいい子でいるはずがありません。成長の可能性のかたまりだから問題や課題も沢山あります。そのことを愛おしく温かいまなざしで楽しみながら見守りたいですね。また、偏差値的な価値観に縛られていて、勉強ができるかできないか、スポーツが得意か不得意かと、子どもへの視点がとても狭くなっています。

●親にとって厳しい職場環境や家族の関係、格差と貧困の中にあつて子どもにゆとりかかわり、心を寄せる余裕がなくなっています。大人自身もつらい状況におかれています。厳しい状況の中で子育てをしているお母さんたちが、頑張っていることを評価されていません。私は褒めてあげたいと思います。

## 長井先生のお薦め図書

「たまごにいちやん」  
シリーズ  
著者 あきやただし  
出版社 鈴木出版

「はじまりは愛着から」  
著者 佐々木正美  
出版社 福音館

「きみはいい子」  
著者 中脇初枝  
出版社 ポプラ社(文庫)

「しゃぼん玉」  
著者 乃南アサ  
出版社 新潮社(文庫)

## 参加者の感想

- \*一人一人、大切な命、大切な人、信じて待つ……本当にそうだと思います。
- \*大人（親）の自己肯定感の低さが子どもの生きづらさにつながっているのかなと感じました。
- \*多様な関わり、実体験を通していろんな価値観を気づけるようになればと思います。
- \*電話をかけてくる大人も、認めて欲しいし、励まして欲しいですね。そのことを心にとめて、電話に向き合います。
- \*子どものしたこと（かくした）を責めるより、見つけてくれてありがとう！と先生のあたたかい視線がすばらしいと思いました。

## ■学校はどんな子もありのままで、安心して居られる場所でありたい！

学校は子どもたちにとって楽しいところではなくなっていて息苦しい場所になっています。やる事が多くてゆとり考えることができず、理解できていなくても先に進んでいきます。子どもたちはどんな自信がなくなっていくのです。

また、授業時間が最優先で学級独自、学校独自の自主的な活動ができない現実があります。仲間と力を合わせて、何かをつくり上げる、楽しいことをする等、目標を達成する経験が少なくなっています。みんなですく上げた経験は次のエネルギーになるのですが・・・学校はどんな子もありのまま安心していられる、成長していける場所でありたいと思っています。

## チャイルドライン千葉 ～子どもの声から～

★小学生からの電話は年齢別データでは8%（10月末現）。高学年では携帯電話からの電話が多くなっています。

- ・クラスの男の子にパンチされたり蹴っ飛ばされてつらい。
- ・ドッジボールでお前のせいで負けたと言われ、嫌な気持ち。
- ・人が死んだりするニュースを見て怖くなって夜、眠れない。
- ・給食の配膳当番だったので「いただきます」の挨拶が遅くなり、みんなに迷惑をかけた。
- ・掃除をさぼる男子がいる。注意しても聞かない。
- ・クラスの子から悪口を言われたり無視される。毎日、1人で帰るのでごくさびしい。
- ・ピアノをやめたい。練習したよとお母さんに嘘をついた。
- ・パソコン教室に通っている。検定試験に受かったよ。
- ・親が離婚するので転校をする。お別れ会には明るい顔していこうと思う。
- ・学校に今日も頑張っていたけど、本当は行きたくない。
- ・中学受験をする。塾に行っているが成績が下がると席が後ろになる。宿題もあって勉強が大変。

## ママパラインちば～小学生を持つ家庭からの声～

☆小学生を持つ家庭からの電話が増えています。（36%）

- ・小1 朝は友だちと一緒に登校している。その中の一人が、思う通りにならないと「嫌い」とかいうので「学校へ行きたくない」という。この先どうなるのか心配。
- ・小4男子 最近反抗期で、言葉使いも悪い。
- ・小3男子 学校の支度、食事等時間を守れない。忘れ物も多く、友だちとのトラブル多い。
- ・子どもが発達障害ではないかと本を読んだら当てはまっている。まじめでルール違反が許せない。
- ・小4 まわりの子の言葉遣いや行動が乱暴で困っている。
- ・子どもの忘れ物を悩んだが届けた。「過保護じゃない」とみられると嫌だけど、どう見られているのか、気になる。
- ・小6女子 連休明けから学校に行きたがらない。クラス替えで仲の良い子もいない。
- ・スマホの使い方や時間を決めていないが終わらせられない。毎日スマホの事でしか怒っていない自分がある。

# 私たちは子どもに信頼される大人だろうか

朝日新聞社編集委員 大久保真紀さん「子どもの虐待問題」を語る！



11月3日 きぼーる子ども交流館 第16回千葉県人権懇話会

「子どもの虐待—私のSOSに気づいてほしい！  
子どもの声にどう応えるか」より一部掲載

私は記者歴32年、現場で記者をやっている虐待問題には20年関わっています。今日はその取材体験を話したい。

野田市で、「先生どうにかできませんか？」と助けを求めたみあちゃん（1月）に亡くなった。児相、教育委員会も関わったのに救うことができなかった。目黒のゆあちゃん（10月）の事件ではお父さんは不起訴、北海道のしおりちゃんは衰弱死した。

この10年で児相の相談件数は3.7倍に増えた。児相は養護、非行、育成、不登校の相談も受けているが、現実には虐待相談が多い。

児童福祉司は1.5倍しか職員が増えていない。また急に人が増えても新人が増えるだけという問題もある。「児相が対応していれば・・・」の社会の大きな声に、私は

「児相だけが悪者になっていないか？もつと児相の現実を世の中に知ってほしい」と思い、取材した。



朝日新聞社編集委員 大久保真紀  
基調講演

児童福祉司さんと1か月間一緒に勤め、一緒に仕事をしました。自分のような新聞記者を入れるのは守秘義務違反かもしれないが、あえていれてもらった。

虐待通告があった時は48時間以内に確認が必要

◆通報があつた家庭を訪問した事例。児相は調査のために一時保護をした。まずアパートをノック。「少しようすを見にきた」と赤ちゃんを抱っこし、福祉司が玄関で外の職員に渡し、病院から乳児院へ連れて行くべく保護した。中にいたお母さんに「一時保護します」と言うと、「いやいやいや！」とお母さんは包丁を振り回した。福祉司は「キャー！」と言った。声に気付いて、待機した警察官が取り押さえた。だれも怪我をしなくてよかった。現場に4人、お母さんの相談を受ける職員、包丁を向けられた職員のケアをする職員も必要だった。

◆小5子どもの事例。子ども自身が「児相はいやだ！」と言った。お母さんの暴力はいやだけど、かつて一時保護所の生活がいやだったと言いき、無理はできなかった。もし子どもがイヤと言ったら無理はできない。子どもが「ウン」ということが必要。苦渋の決断で、学校にお願いし、児童委員、自治会長にお願いをした。虐待相談は1年に約2万件、8割は家庭で過ごしている。でも虐待の疑いが真っ白かというところではなく、家庭支援は必要で、見守りも必要だ。欧米では一人が担当するのは20件だが、日本は70件。千葉県は全国並みで、若い人が多い。高知県がベスト。首長さんが熱心だとよい状況になる。福祉職が増えているのはよい。スーパーバイザーの専門性も足りない。精神保健福祉士が必要ではないか、と思う。

「もう一回入ってもいいな」と思える一時保護所に！

東京都に「私語禁止」「目を合わせてはいけない」、また、ルールを破ると壁に向かつて食事をする、廊下に衝立を立ててその中で辞書を書き写すなどの罰がある保護所を第三者委員会が指摘した。安全を守るために、外部委員が子ども、職員から話をきいて初めて公になり、これから変わるだろう。職員の人権意識もあるが、定員の倍の子どもがいると、職員、設備が足りない。できることからやってほしい。

## 家庭支援の力量をあげていきたい

日本では一時保護の後の社会的養護率は低い。理由は行き先がないから。必要とされる1/5しか施設がない。かけているお金は年間約1000億円（米国の1/30、豪州の1/3）だ。

8割の子は相談後、家庭で過ごしている。まずは地域の要対協（要保護児童対策地域協議会）に挙げて動きましよう」というとりくみをしている。2016年、児童福祉法が改正され、「子どもは権利の主体である」ことが明記された。「子どもの意見が尊重され、最善の利益が優先される」ことが明記された。2019年改正では、「体罰の禁止」、二年をめどに「子どもの意見表明権」の保障にしくみをつくることが明記された。

## 「子どもアドボカシー」のしくみを！

「子どもが意見を言う権利」「きちんと聞いてもらう権利」の保障のためには、子どものために、ではなく、子どもと一緒に意見をきくアドボカイトのしくみが必要だ。職員、里親は組織の立場で寄り添う。本当に子どもの立場で、わがままであっても、子どもと同じ立場で生きて、寄り添い、共に行動し、将来を決めていくことがアメリカ、カナダ、イギリスで始まっている。子どもの思い通りはならなかったけれど「自分のことを考えてくれていたこと」がわかり、子どもの生きるちからになつていく。子どもが亡くなっているんですよ。けしからん、かわいそう！で終わらないために、皆さんがおせっかいになつて声をかけてほしい。みんなで子どもの声を聴くことを心がけていきたい。

参考：大久保真紀さんの著書

「ルポ児童相談所」（朝日新書）



人形劇団のはな 納富俊郎・祥子さんの人形劇  
「のはなげきじょう」

1	市原市 国分寺公民館 9月28日(日) 14:30~15:10	0歳~2歳他 14人 保護者7人
2	富里市 日吉台幼稚園 9月30日(月) 14:30~15:10	3歳~5歳 46人 保護者・保育者18人
3	鎌ヶ谷市 栗野児童センター 10月1日(火) 10:20~11:00	0歳~3歳児 36人 保護者35人
4	市川市 スペースにわにわ 10月2日(水) 10:30~11:10	0歳~3歳 29人 保護者33人
5	千葉市 小中台地域福祉交流館 10月3日(木) 10:00~11:00	0歳~2歳 49人 母親46人



しろくまちゃん

やさしくかわいい音色の音楽に合わせ、納富さんたちが「のはなで〜す!」と、笑顔で登場する。最初はしろくまちゃん。「何?なに?」指さしながらお母さんに話しかける。黄色の棒のよるよる君としろくまちゃんとお友達になり、ころんだりおじぎをしたり、歩いたりとかわいしいしぐさに、子どもたちはじーっと注目していた。

何ともやさしい いやしの時間



ねんねこねこのこもりうた

●保護者の感想 (アンケート95枚)

- \*子どもの様子⇒①よくわらっていた 47(49%) ②じーっとみていた 55(57%) ③あきたようだ2(2%)  
④まねをしていた 8(8%) ⑤みとれていた9(9%) ⑥興味をもった 36(37%)
- ・1歳の子の積極性に驚いた。 ・よくきいていた。 ・うろろろしないでしけんにみていた。
  - ・ピアノの音や歌に合わせて人形の動きに興味をもっていった。 ・人形の動きに合わせてニコニコしながら目で追っていた。
  - ・ごろごろ寝ながらも、しっかりみていた。リラックスしてみられた。
- \*おやこで観て⇒①たのしかった81(85%) ②いやされた48(50%) ③うれしかった42(44%) ④安心できた10(10%)
- ・また子どもが大きくなったら見せたい。また、成長した反応を見てみたい。時間もちょうどいい。
  - ・また見たい。子どもにも見せたいがほぼ全員から希望された。

アートに触れる0歳・1歳・2歳児の驚くべき成長を発見!

おやこで笑顔 いやしと安心の時間

新規事業「乳幼児と養育者の笑顔 with あーと」は、2019年度は8か所で実施しました。乳幼児期の子どもの成長発達を応援すること、将来生きていく基本となる好奇心、共感性、協調性、コミュニケーション力といった『非認知能力』を身につけるのに最適な時期は「乳幼児期」であることに着目した事業です。わらべうたや人形劇との触れ合いや話しかけに、0歳~2歳児はものすごくみる、そしてよく聴いていて、母親や保育士がびっくりするほどの反応と発見の連続でした。保育士等からは、母子一体感の体験が、母親への癒しと親子の愛着形成につながるのと感想も多く寄せられました。また見たい!見せたい!は100%。



ウレタンロボット

お母さんが幸せそうな笑顔になると、子どももうれしくて笑顔になります。納富さんメッセージ!



びよんちゃん&クロちゃん

ウレタンで作ったロボットが出てくると「だ〜れ? こんにちは」とあいさつに応える。「わ〜っ!」びっくりとおもしろさにケタケタ笑う。「いち、に、さん」の体操のポーズや「イタタタ... うえっ」ロボットの動きが子どもたちの興味をそそる。お母さんたちはウレタンでできた人形に感心し、動きのおもしろさにみんな「わはっはっは」と笑い声が上がった。「びよんちゃん&クロちゃん」大・小の紙コップを使って歌に合わせて動かす。会場で何人かの親子が動かして「♪カエルのうたがきこえてくるよ〜♪」と一緒に合唱。大喜びのこどもたち。

「ウレタン人形」は、棒状のウレタン人形2本で様々な親子や、フラダンスや、夫婦、家族を演じ、その一つひとつが、やさしい気持ちになる物語がある。最後の「♪ねんねこねんころりんねこのこどもはねんころりん」とやさしい「こもりうた」が流れる。ウレタンで作った「ね」の文字2つを使って甘えたり、じゃれあったり、優しくなめてあげたり、おっぱいを飲んだり、何ともやさしい癒しの時間となった。終演後、お人形たちと交流した。あたたかな雰囲気と、子どもはもちろんのこと、お母さんのうれしそうな笑顔が会場に溢れた。



0歳児 ○○ちゃん ○○ちゃんと呼ぶとじーっと顔をみて笑う

保育士に抱かれている0歳児にさりげなく近づき、大沢愛さんが静かなやさしい声で「♪チッチッチ こつちとまれ とまらんチッチはとんでいけ とまった」赤ちゃんの顔をみながら、足や手やおでこにとまる。「とんでった」と指を高く上げてと目で追っている。「○○ちゃん ○○ちゃん ○○ちゃん」と名前を呼ぶとじーっと顔をみて笑ったり声を出して反応する。「わかったね〜」とニコニコ顔で話しかける。手あそび「♪てんこてんこてん てんこてんこてん」手首を振る。子どもに語りかけるように顔をみて、表情の変化を待つように何度も繰り返す。「にぎ にぎ にぎ」「にぎ にぎ にぎ」。「ザザザザザザー」オーシャンドラムの波の音、「チーン」終わりを告げる鐘の音。目をキョロキョロさせ音への反応は敏感だ。



1歳児~2歳児

子どもたちのケラケラ ワハハハがとまらない 人見知りもどこへやら

赤とんぼが子どもたちの指先に止まる。元気にすつと手を出す子、遠慮がちに出す子、とまるとどの子も満足そうな顔になる。「ぎっこん ばつたん ちゃんころりん」子どもを膝に乗せてあがったりさがったり。抱っこして立てて「♪がごかごじゅもんじ えどから... 深い川へどぼへん」とすわる。子どもたちのケラケラ ワハハハがとまらない。人見知りもどこへやら、顔を合わせて声を出して笑う。コチョコチョも大好きで、声をあげて動き回る子も出てきてにぎやかになってきた。びよんびよんと真似して飛び跳ねている。子どもたちの上にきれいな布がふわあ〜り「♪どんとぼし わたろ わたろ わたろ」布が高くあがりふあ〜とおりてくる。「もう1回!」子どもがリクエストした。ザザザザザーオーシャンドラムの音がしたとたん、何?何?という感じで目と顔が音の方を向く。立ち上がってさわりに行く子もいた。チーンと鐘の音「♪さよなら あんころもち またきなこ」



おやこでふれあう幸せな時間

◎保育士・看護師のヒアリングから

- ・抱っこして遊んだり、じゃれあって手を握ったり 優しく触れて遊ぶことこそ、愛着を定着させる上でもっとも大切な愛情行動であることを感じた。
- ・触れあって遊ぶことで安心して楽しむ、1対1で向き合うことで信頼関係を育む。
- ・子どもをあるがままに受けとめる姿勢が求められる。わらべうたは「うまれてきてくれてありがとう」という気持ちを伝えるコミュニケーションでもある。
- ・0歳児では愛着形成、幼児期では認知面での発達に有効だと思う。母子一体感の体験が、愛着形成につながる。

大沢愛さん  
「わらべうたとおはなしのじかん」

「わらべうた」で...大沢愛さんからのメッセージ...  
\*「てんこてんこてん てんこてんこてん」は、何度も何度も繰り返してください。必ず反応する時がきます。成長が見えるんですよ。  
\*「○○ちゃん ○○ちゃん ○○ちゃん」と名前を呼ぶと、じーっとみます。自分のことだと認識し、信頼できる人だと感じるので。  
\*イライラしているとわらべうたは歌えない。声に気持ちが乗るから届くのです。声の力です。わらべうたは1対1です。10秒でもいいのです。おむつを替える時とかね。0歳には0歳の、1歳には1歳の満足があるので。  
\*「わらべうた」とおはなしのじかん



「わらべうたとおはなしのじかん」実施箇所

1	コミュニティー長柄 8/15(木) 10:00~11:00	0歳児~2歳児 17人 保育士16人
2	ほうゆうベビーホーム 8/20(火) 9:30~11:00	0歳児~2歳児 32人 保育士39人
3	君津赤ちゃんの家 8/21(水) 10:00~11:10	0歳児~2歳児 11人 保育士11人

## ★県内 36 市 17 町 1 村行政訪問真っ最中！



今年度も市町村行政（教育委員会、子育て支援課等）をくまなく訪問しています。台風 15 号、19 号や先日の豪雨の被害のあった行政担当課窓口ではその時の話をお聞きました。職員も 24 時間体制で対応していた話や、学校が 1 週間ほど休校になり被害を避け、親戚のところになど身を寄せていた子どもたちもいたこと、授業時間の関係で今、7 時間授業を実施している話など子どもたちにとっても大変な出来事でした。被害を受けられた地域の方々にお見舞いを申し上げます。

### ① チャイルドラインカード、ママパパラインカードの配布

チャイルドラインは県内すべての公立中学校と文化庁実施小学校 77 校へ 20 万枚の配布、ママパパラインは 23 万枚を依頼しています。年次報告書をもとに、子どもたちの声や養育者の声を届けています。

### ② 乳幼児と養育者の「笑顔 with あーと」の実施報告と引き続きの事業提案

2019 年度は、子ども劇場千葉県センターが他団体と連携して 8 か所で開催し、その報告をしました。特に「わらべうた」の時の 0 歳児の様子は職員の方が興味深く聴いていました。親子の愛着形成と養育者の心と体を解きほぐす効果を報告し、次年度に向けての連携協力をお願いします。

同行した団体正会員からも「行政と連携することに意味がある」と力強い意見がありました。

### ③ 芸術家派遣事業「未来へ飛躍する力をはぐくむ芸術家と出会うワークショップ事業」の提案

高い評価と成果を得ているこの事業を、継続して実施できるチャンスと道筋を創っておくことが大切と考え、「各市町村の教育施策としてこの事業を位置付け財源もつけることはできないか」との施策提案をしています。この 4 年間にワークショップを実施した学校へ、アピールするのも重要と感じました。

あなたをひどいしっせいにさげすむ！「ママパパライン」

# ママパパライン

ちば

043-204-9390

毎週金曜日 10:00～16:00

全国キャンペーン

2020年3月2日(月)～3月7日(土)  
10:00～16:00 ※日間毎日開設



■子育て中の不安・1人1人の  
育ちの悩みを相談、豊かな  
心で成長を支援します。  
小学4年生以上の児童・小学生  
のみです。

■子育て記録の取る両親が  
少なくなると、成長の足跡が  
見えないままに、心配し  
てしまうことも。

■睡眠がとれない、泣いても  
止まらない、相談がしたい！

主催：千葉県家庭教育センター、千葉県子育て支援センター  
協賛：千葉県教育委員会、千葉県健康福祉部、千葉県労働部、千葉県建設部、千葉県環境部、千葉県農林畜産部、千葉県経済産業部、千葉県スポーツ文化部、千葉県警察、千葉県消防庁、千葉県警備隊、千葉県警備隊、千葉県警備隊、千葉県警備隊

お問い合わせ先：千葉県家庭教育センター（千葉県千葉市中央区中央1-1-1 11階）  
TEL:043-204-9390 FAX:043-204-9390 E-mail: support@chiba-familyline.jp  
www.familyline.jp

## ママパパラインちば 043-204-9390

毎週金曜日 10:00～16:00



### ＜全国キャンペーン＞

2020年3月2日(月)～3月7日(土) 10:00～16:00

キャンペーン中は6日間毎日開設します。

子どものことや子育てへ不安、苦しいこと、聴いてほしいこと、誰にも言えないこと、胸にためないで吐き出してください。

かけてくださった方々に寄り添いながらゆっくりとお聴きします。

## チャイルドライン千葉



### ＜電話＞

毎日、16時～21時で開設しています。

# 0120-99-7777

### ＜オンラインチャット＞

6月より毎週木曜日・金曜日、16時～21時で  
定期開設しています。毎週土曜日の開設も予定。

オンライン相談はこちらから⇒



## 赤い羽根共同募金 あなたが選ぶ「つかいみち」 ～テーマ選択募金～

今年も皆さまのご支援をお願いいたします。

選択番号「2番 子どもへの支援」では、チャイルドライン千葉に支援されます。

選択番号「3番 子育て支援」では、ママパパラインちば・乳幼児のためのおしばいに支援されます。

受付期間：2020年3月31日まで

## 文化庁 令和元年度文化芸術による子供育 成総合事業(芸術家派遣事業)を実施中！

今年度は県内の小学校 77 校に届けます。11月10日現在 31 校が終了しました。台風の影響で延期になった学校もありましたが、残り 36 校、子どもたちにとって最善の場となるようコーディネートしていきます。





## 自分が自分でいられる交差点

植草学園短期大学福祉学科 久留島太郎

近所の子どもたちが登校時に通る朝の交差点に、小学校のセーフティーウォッチャーとして立ち始めて10年が経ちました。30代の終わりに立ち始めて、気づいたら40代の終わりです。立ち始めた頃に「なんでおじいさんじゃないのに立ってるの?」と聞かれて返答に困ったことを思い出します。(学区でセーフティーウォッチャーをされている方の多くが、子ども達にとってはおじいちゃん世代なので)

出勤前の30分、子どもたちだけではなく、仕事に向かう人、仕事から帰ってくる人、朝の散歩の人など、色々な人が通り「おはようございます!」と声をかけてくれます。小さい頃にお世話になったおじさんやおばさん、小学校の時の同級生、仕事でお付き合いのある方、いろいろな人が交差点を通るときに「おはよう!」と声をかけてくれます。毎朝通る方が「週末に旅行に行ってきたからさ」とお土産をくださったり、小学生から「いつもありがとう!」とドングリの実をもらったりと、心が温かくなることもたくさんありました。「今日で定年退職なので、最後の日となりました。

毎朝楽しかったです。」と最後の日に握手をしてくださり別れを惜しんだこともありました。近所のマンション建設中、毎朝元気に声をかけてくださっていた職人さんが、マンションの完成と同時に突然通らなくなり寂しさを感じることもありました。卒業と入学で、子どもたちの顔ぶれが変わる春は、別れと出会いの季節だということを実感する場でもあります。

10年前に「なんでおじいさんじゃないのに立ってるの?」と聞かれてうまく答えられなかった問いに、今はこう答えられる気がします。「楽しい場所には、おじいさんじゃなくても、私でもあなたでも、誰もが来ていいからなんだよ」と。

私にとっての交差点は、誰にでも開かれ、そして誰をも受け入れてくれる場。いろいろな人が通り、いろいろな人生を感じることができる。そして、ただすれ違うだけの関係なのだけれども、その瞬間に、ありのままの自分とありのままのあなたとの関係を楽しむことができる場です。そんな自分が自分でいられる場所があることを幸せに感じています。

## 私からのメッセージ



### 『ひとりと出会うことが』

(特) 表現教育研究所 代表 大沢 愛

真夏、朝早い電車に乗って房総半島へ。東京の真ん中を通り過ぎ、徐々に空いてくる車内。ぐっと旅の気分が募り、なぜだかいつもより「遠く」へ向かう気がします。新幹線や飛行機に乗って、もっと「遠く」へ出かける日には感じない、ちょっと不思議な感覚。到着した駅のロータリーへ出ると、ワゴン車に乗り合わせた4-5名のスタッフが、にこやかに迎えてくれます。そこから、さらに小ドライブをして目的地へ到着。

この夏、こんな風に始まる一日が3度ありました。行先は千葉県に在る乳児院。子ども劇場千葉県センターが企画実施している事業の一環で、私は乳児院で暮らす子どもたちにわらべうたを届ける機会をいただきました。

はじめに、0歳だけの時間をほんの少し作ってもらいました。一緒にあそぶというよりも、一人ひとりにうたいかけるひととき。にっこり笑い返し、手足を動かして表現する子、職員にしがみついて涙を浮かべながらも、こちらが気になり、泣いてはじっと見ている子、黙って見つめたのち、おもむろに自分の手を動かしながら始める子。子どもは実にひとりひとりです。短くとも濃密な空気を、その場にいる職員やスタッフと共に感じ

合うことが出来ました。少し大きな子どもたちと輪になってあそぶ時間は、より個性が際立ち、(職員いわく)いつもとは打って変わって神妙な様子の子、逆に普段では見られない積極性を見せる子、ノリノリの子、飽きっぽい子、ぼわあっとしている子。やはり子どもは、ひとりひとりです。

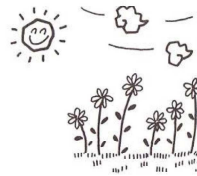
子どもたちが乳児院に暮らしている背景には、様々な事情があるでしょう。そのことに、否応なく心が揺れ、かれらが成長していく上では、社会的な不利益を被ることのないよう、より幸せに生きることができるよう、配慮や支援がされる社会であって欲しいと切に思います。ですが、わらべうたを届ける時「乳児院に暮らす子どもたち」と括る必要はないのでした。目の前にいる子どもと出会うことは、人と人が心を通わせること、目と目を合わせること、手と手がふれあうこと。とてもシンプルです。このシンプルで確実な出会いこそが、わらべうたの根幹に在り、ひとりと出会うことが、すべての子どもたちに向かう原点なのです。

帰り道、昼下がりの電車に揺られながら、そんな想いを巡らせた夏の日でした。

## 「青空保育 どんぐりクラブ」夏の歳時記

～みんなであそぶ！何やっても楽しいね！～

白井子ども劇場 どんぐりクラブ担当 中村智子



「しろい環境塾」作の40mのながーい青竹に流れてきます。おにいちゃん、おねえちゃんと大興奮！

♪てーをつなぎましょう、ららららん、ららららん、わーをつくりましょう、ららららんらん、らんらんらん♪手をつないで円を作り、みんなで歌い、どんぐりクラブのオープニングです。

### どんぐり卒業生“卒どんさん”が運営してま～す！

どんぐりクラブは、白井子ども劇場の未就園児親子サークル（対象1才～4歳親子）です。

毎年15組前後の親子が登録し、4月から翌年3月までの1年一区切りで活動しています。主に月2回行い、外での活動を基本としています。スタッフは3名～4名でどんぐりクラブの卒業生のママです。役割は進行のみ、活動が始まれば自由に遊べるように見守るのが役目です。



### 7月。公園でシャボン玉遊びとお洗濯遊び

シャボン玉の後は、靴下やハンカチなどをシャボン玉の残りの泡でジャブジャブお洗濯します。小さいお手々で、にぎにぎ泡立てて感触を楽しみ、藤棚の木陰に洗濯ロープを張って干しました。普段はお弁当持ちですが、この日は活動の間にスタッフが作ったカレーをお外で食べました。寒い冬は豚汁やシチューの日もあります。たくさん遊んだ後なので、みんなお腹ペコペコ。小さい月齢の子はうとうとしながら食べるなんてこともあります。食事のあとは、絵本の読み聞かせです。読み聞かせは毎回の恒例です。みんな絵本が大好きです。

### 8月。流しそうめんは1番の人気企画！

白井には開発されたニュータウン地域と昔ながらの田園が広がる地域があります。しろい環境塾さんの活動場所はその田園地域にあるので、流しそうめんの前に田んぼ遊びもしました。ザリガニをとったりカエルやバッタを捕まえたり。整備された公園ではできない遊びが楽しめます。小学生が小さな「どんぐりさん」の世話をするのも異年齢交流ができる子ども劇場ならではのです。木漏れ日の中、夏の風物詩「流しそうめん」を楽しむこの企画は、子ども劇場の1番人気企画です！

#### どんぐりクラブの好きなおとこ

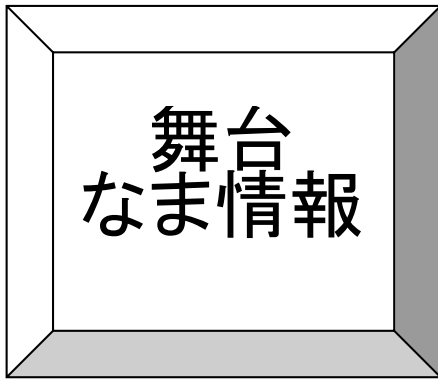
- ・自然の中でのんびりたくさん歩いて楽しかった！
- ・子ども達の個性を受け入れ接してくれる温かい人がたくさんいるから好き！
- ・“ほのぼの&のびのび”とっても温かい癒しの時間が大好き！（文集よりママの声）

### 私たち“卒どんさん”が大切にしたいこと

途中で脱線したって構わない！お母さんは活動に参加させようと呼びかけたりしますが、私たちは「やりたいようにやらせてあげて！」と言っています。家でお子さんと遊ぶ時も、つい家のことや時間を気にしながらになりがちです。でも、どんぐりクラブの時間だけはお子さんと遊ぶことに一生懸命一杯になってもらいたいと思っています。

1年の活動が終わると退会してしまう親子が多いのですが、2019年度は、継続する親子が4組います。子ども劇場の良さを知ってもらうには、やはり子どもが小さい時期に親子で過ごす楽しさを体験することが大事だと思います。これからののんびり楽しく活動を続けていきたいです。

編集後記：



- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
  - ・ 役員の下見は5名まで無料
  - ・ その子どもは1人1,000円
  - ・ その他は1人2,000円  
(子ども、おとな同額)

## 第92号別冊 <2020年12月~2020年3月>

### 舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ 劇団風の子	スクラム☆ガッシン	12/8	14:30	全日警ホール	市川北	3歳~小学生
◇ けんけんくら	おはなしくじらのおもちゃばこ	12/15	14:30	習志野市谷津公民館	ならしの	3歳~未就学児
◇ 劇団うりんこ	ともだちや~あいつもともだち~	1/25	14:00	志津コミュニティーセンター大ホール	佐倉	幼児~大人
◇ 5つのポケット	朗読劇「3匹のかわいいオオカミ」他	2/9	未定	市川市勤労福祉センター	市川中央	幼児~大人
◇ 劇団風の子	でっかいでっかい	2/16	13:00	船橋市内公民館	船橋	3歳~小学低学年
◇ 劇団風の子	小さい劇場	2/24	未定	袖ヶ浦市長浦公民館多目的ホール	袖ヶ浦	幼児~低学年
◇ 劇団風の子	まるさんかくしかく	3/15	未定	南行徳市民センター(予定)	市川行徳	幼児

### 人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ ひつじのカンパニー	あなたがうまれるまで	12/1	13:30	植草学園大学附属弁天こども園	千葉中央	幼児~低学年
☆ 人形劇団ひとみ座	はれときどきぶた	1/19	14:00	四街道公民館	四街道	幼児~大人
☆ 人形劇団ひとみ座	はれときどきぶた	2/2	14:00	新習志野公民館	ならしの	3歳~小学3年生
☆ 人形劇団京芸	火よう日のごちそうはひきがえる	2/24	15:30	浦安音楽ホールハーモニーホール	浦安	4歳~大人
☆ 人形劇団ひばりあむ	ふたりのお話	3/15	11:00	四街道市総合福祉センター	四街道	乳幼児~小1

### 音楽

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
♪ オペラシアターコンにやく座	オペラ「タンゴ」+うたのステージ	12/7	14:00	スターツおおたかの森ホール	流山	幼児~大人
♪ 箏笛工房	笛師九兵衛カラクリズムコンサート	1/19	14:00	八千代台文化センター	八千代	幼児~低学年
♪ 蒼い企画	マチノヒ	2/15	18:00	市川市文化会館小ホール	市川行徳	小1~大人
♪ マリンパ・カンパニー	はねるマレット うたうマリンパ	3/1	未定	成田市もりんぴあ こうづ	成田	小1~大人
♪ 蒼い企画	マチノヒ	3/7	18:30	千葉市民会館小ホール	千葉中央	小1~大人

### 芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ 生で落語を聴く会	いんざい子ども寄席	12/7	14:00	印西市そうふけ公民館	いんざい	小1~大人
◎ 山田とうし	山田とうしソロマイム「ラーメンラブソディ」	12/13	19:00	千葉市美浜文化ホール音楽ホール	みはま	小1~大人
◎ 山下紅緒	山下紅緒 講演独演会	12/14	18:30	市川市文化会館和室	市川中央	小1~大人
◎ ラストラダカンパニー	ぶれみっくすのコメディ・シアター	12/21	17:30	成田国際文化会館	成田	3歳~大人
◎ 松元ヒロ	松元ヒロ・ソロライブ	1/19	16:00	船橋市民文化創造館きららホール	船橋	小学高学年~大人
◎ パントマイムユニットTORIO	KOYOマイムライブ2~かかしになるために	2/22	18:30	習志野市民ホール	ならしの	中学生~大人
◎ マジックビスケット	モンちゃんパワー	3/1	13:30	西白井複合センター	白井	幼児~大人
◎ パントマイムプラネット	チカパンのいっしょにパントTIME!	3/14	未定	未定	佐倉	幼児~大人



# きらきらわくわく情報

2019年12月～2020年3月

活動	日程	場所	主催団体	
▪ 絵本とあそびのひろば わくわくキッズ(1歳～)	12/3,1/7,2/4,3/3	市川市勤労福祉センター	市川中央	乳幼児の活動
▪ おやこサークル クレヨンクラブ	12/3,1/14,28,2/4,25,3/3	行徳駅前公園研修室他	市川行徳	
▪ 青空保育 どんぐりクラブ	12/3,10,1/14,28,2/4,25,3/3,10	白井市内公園他	白井	
▪ おやこ文庫 わくわくぶっく	12/4,18,1/15,2/5,19,3/4,18	子ども一ぶ袖ヶ浦事務所	袖ヶ浦	
▪ 乳幼児とお母さんのほっとスペース はっぴいスペース	12/5,19,1/16,2/20,3/5,19	千葉市小中台地域福祉交流館	千葉北	
▪ 乳幼児おやこリズム体操とクリスマスコンサート	12/5	千葉市文化センター第2リハーサル室	千葉中央	
▪ 幼児サークル ぶらんこ	12/6,1/10,24,2/7,21,3/6	流山市内公民館	流山	
▪ つながる子育て ままカフェ レジンアクセサリ作り	12/10	子どもネット八千代事務所	八千代	
▪ 乳幼児おやこサークルぴよんぴよんキッズ	12/12,23,1/9,30,2/6,27,3/5,12	市川市信篤公民館	市川中央	
▪ おしゃべりほっとスペースぴよぴよひろば(0歳～)	12/12,1/9,2/13,3/12	市川市鬼越鬼高地ふれあい館	市川中央	
▪ 乳幼児おやこ体験遊びアクティブキッズ	12/12,1/9,30,2/13,27,3/12	千葉市小中台地域福祉交流館	千葉北	
▪ 乳幼児とお母さんのための遊びの場 ぴっぴ	12/12,1/19,2/13,3/12	袖ヶ浦市神納コミュニティセンター他	袖ヶ浦	
▪ おしゃべりほっとスペースきらきらひろば(1歳～)	12/13,1/10,24,2/14,28,3/13,27	市川市信篤公民館	市川中央	
▪ えほんのひろば わいわいキッズ(0歳～)	12/16,1/20,2/17,3/16	市川駅南公民館	市川中央	
▪ 幼児親子体験ひろば はぴはぴクラブ いのちの話	1/12	習志野市谷津公民館	ならしの	
▪ おやこリズム体操	1/16,30	千葉市子ども交流館多目的室	千葉中央	
▪ つながる子育て ままカフェ 子育て講座	2/18	子どもネット八千代事務所	八千代	
▪ 幼児親子体験ひろば はぴはぴクラブ 劇ごっこあそび	3/1	習志野市谷津公民館(予定)	ならしの	
▪ つながる子育て ままカフェ ケーキ寿司づくり	3/1	子どもネット八千代事務所	八千代	
▪ 子育て広場 はっぴのおうちwithおそと	毎週火・木	こどもユニットWakaba事務所 & はらっぱ	Wakaba	
▪ 乳幼児とお母さんのたまり場 たまごキッズ	毎週金	四街道四区集会所	四街道	
▪ 中学生以上の交流 林魚っ(りんぎょっ)	12/14,15	松戸市 天神庵	流山	高学年の活動
▪ ドキドキ科学ワールド	1/18	千葉市 パルひろば千葉	千葉中央	
▪ 春の森キャンプ	3/20,21	君津亀山少年自然の家	八千代	
▪ 春の合宿	3月下旬	柏市 手賀の丘少年自然の家	流山	
▪ おもいきりあそぼう！ なりきろう！ 心をみがくワークショップ	12/1	市川市文化会館大会議室	市川中央	講演会・学習会 ワークショップ
▪ 市民講座 青少年とLGBT ①LGBT 性の多様性について	12/5	船橋市葛飾公民館	千葉県センター	
▪ 市民講座 青少年とLGBT ②思春期の性の発達を学ぶ	12/5	船橋市葛飾公民館	千葉県センター	
▪ 大学生からおしえてもらおう！ ジャグリングワーク	12/8,21	成田国際文化会館	成田	
▪ 輝け！ 船橋の子どもたち 片岡洋子さん(千葉大教授)講演	2/2	船橋市勤労市民センター	船橋	
▪ 子どもの音楽体験ワークショップ	2/2	成田もりんぴあこづ	成田	
▪ 永野むつみさん子育て講演会	3/16	八千代市市民会館	八千代	

	活動	日程	場所	主催団体
いろいろ体験活動	▪ ピザがまの森オープンデー	12/1,2/2	印西市 ピザがまの森(私有地)	いんざい
	▪ 放課後子ども教室「出会い・体験・夢ひろば」	12/4.6.13.18.20	四街道四区集会所	四街道
	▪ 「火曜日のごちそうはひきがえる」事前会&クリスマスパーティー	12/8	浦安市堀江公民館多目的室	浦安
	▪ 子どもの創造表現フェスティバル	12/15	八千代市市民会館大ホール	八千代
	▪ でっかーいクリスマスケーキ作り	12/21	船橋市浜町公民館1F実習室	船橋
	▪ クリスマス会	12/21	白井市内公民館	白井
	▪ お正月のしめ飾り作り	12/27	千葉北おやこみるあそぶ会事務所	千葉北
	▪ クリスマスパーティー	12月中旬	千葉北おやこみるあそぶ会事務所&隣の公園	千葉北
	▪ 放課後子ども教室「出会い・体験・夢ひろば」	1/8.10.15.22.24.29.31	四街道四区集会所	四街道
	▪ もちつき	1/12	八街市吉倉コミュニティセンター	やちまた
	▪ 畑の冬野菜で美味しい料理を作ろう！	1/19	緑区誉田二丁目自治会館	緑区
	▪ チャレンジ！忍者修行	1/26	行徳駅前公園研修室・駅前公園・その周辺	市川行徳
	▪ 無病息災を願って どんど焼き	1/26	船橋市豊富 飯島農園畑	船橋
	▪ みんなで焚火を囲んでお餅を食べよう	1/26	八千代市 村上正覚院	八千代
	▪ 月例自然遊び体験 まきまきパン	1/26	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
	▪ 放課後子ども教室「出会い・体験・夢ひろば」	2/5.7.12.14.19.21.28	四街道四区集会所	四街道
	▪ いちごがり	2/12	山武市成東	やちまた
	▪ 三世代和文化フェスティバル	2/23	八千代市市民会館大ホール	八千代
	▪ 月例自然遊び体験 バウムクーヘン	2/23	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
	▪ アフタフ・バーバンと一緒に遊ぼう！	2/23	緑区誉田二丁目自治会館	緑区
	▪ ドキドキ科学ワールド	3/1	緑区誉田公民館会議室	緑区
	▪ 放課後子ども教室「出会い・体験・夢ひろば」	3/1.4.6.11.13.18.20	四街道四区集会所	四街道
	▪ こどもまつり	3/1	四街道四区集会所	四街道
	▪ 子どもがつくる子どものまち ならしのこまち2020	3/14	習志野市谷津奏の杜公園	ならしの
	▪ 月例自然遊び体験 おもちつき	3/15	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
	▪ 遠足 水族館に行こう	3/15	江戸川区 葛西臨海水族園	やちまた
	▪ みんなでいちご狩り	3/16	八千代市 周郷農園	八千代
	▪ 春のバザーまつり	3/20	行徳駅前公園(予定)	市川行徳
	▪ お餅クッキング	未定	白井市内公民館	白井

# 子どもと文化 イベント情報

- ◆ おもいきりあそぼう！なりきろう！  
～劇団風の子によるあそびの学校～  
講師：①大森靖枝さん ②大淵弘幸さん  
12月1日(日)①10:30～12:00 ②13:30～15:00  
場所：市川市文化会館大会議室  
対象：①親子4歳～小1(20組) ②小学2年～6年(30人)  
参加費：①親子500円/1組 ②小学生500円/1人  
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区  
Tel.047-332-3024
- ◆ 子どもの創造表現フェスティバル  
～ぼくたちの夢ステージ～出場者もスタッフも  
全て子どもによる子どもが主役の市民文化祭  
12月15日(日)13:00開演  
場所：八千代市市民会館大ホール  
対象：幼児～大人 参加費：無料  
主催/子どもネット八千代047-486-4699
- ◆ 鑑賞会「マチノヒ」蒼い企画  
人の温かさが伝わってきて子どもたちに観てほしい  
2月15日(土)18:00開演 市川市文化会館小ホール  
対象：小学生～大人(未就学児入場不可)  
参加費：大人2,500円 子ども1,500円(当日300円増し)  
主催/(特)市川子ども文化ステーション047-395-7670
- ◆ 市民講座 青少年とLGBT  
①LGBT 性の多様性について  
②思春期の性の発達を学ぶ  
講師：鶴岡利江子さん(思春期保健相談士)  
12月5日(木)①13:00～15:00 ②15:30～17:30  
船橋市葛飾公民館 資料代①②各500円  
主催/(特)子ども劇場千葉県センター043-301-7262
- ◆ 3世代一緒に楽しむショータイム  
「ぶれみっくすのコメディ・  
シアター」ラストラダカンパニー  
12月21日(土)17:30開演  
成田国際文化会館大ホール 対象：3歳～大人  
大人2,500円 子ども1,500円(当日500円増し)  
主催/(特)子どもプラザ成田0476-29-1387
- ◆ 鑑賞会「マチノヒ」蒼い企画  
千葉市文化振興財団と一緒に子どもたちに届けます  
3月7日(土)18:30開演 千葉市民会館小ホール  
対象:小学生～大人 参加費:大人3,000円 子ども2,500円  
主催/千葉市文化振興財団、千葉北おやこみるあそび会、  
(特)千葉中央おやこ劇場Tel.043-251-0142
- ◆ 子どもから大人まで楽しめるオペラ  
「タンゲ-まほうをかけられた舌-」と  
うたのステージ!オペラシアター-こんにゃく座  
12月7日(土)14:00～15:30  
場所：スターツおおたかの森ホール  
対象：4歳～大人(3歳以下入場不可)  
大人2,500円 子ども1,500円(当日500円増し)  
主催/(特)流山おやこ劇場  
Tel.04-7152-0446(吉川)
- ◆ 子どもの鑑賞事業を支援するチャリティ公演  
「KOYOマイムライブ2!」  
～かかしになるために～パントマイムユニットTORIO  
2月22日(土)18:30～19:30 習志野市民ホール  
対象：中高生、大人(未就学児入場不可)  
大人2,800円(当日3,000円)、18歳以下2,000円  
主催/(特)ならしの子ども劇場047-451-3676
- ◆ パントマイム  
山田とうし「ラーメンラブソディ」  
12月13日(金)19:00開演  
美浜文化ホール音楽ホール 対象：小学生～大人  
大人3,000円 子ども2,500円(当日500円増し)  
主催/パントマイムシアター、みはま舞台  
芸術を楽しむ会 Tel.080-1138-1635
- ◆ 三世代和 문화フェスティバル  
キッズ書道パフォーマンス、和太鼓体験  
2月23日(日)10:00～14:00 八千代市市民会館大ホール  
対象：幼児～大人 参加費：1,000円  
主催/子どもネット八千代047-486-4699
- ◆ 山下紅緒 講談独演会  
12月14日(土)18:30～19:50  
市川市文化会館和室 対象：小学生～大人  
参加費1,000円(当日1,500円)  
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区  
Tel.047-332-3024
- ◆ 舞台劇「ともだちや～あいつも  
ともだち～」劇団うりんこ  
1月25日(土)14:00～15:05  
場所：志津コミュニティーセンター大ホール  
対象：幼児～大人 参加費：1,500円  
主催/(特)NPO佐倉こどもステーション  
Tel.043-487-1655
- ◆ チャレンジド・ミュージカル公演  
「七人の八百屋お七」  
①市川公演2日3ステージ  
2月1日(土)16:00～17:45  
2月2日(日)11:00～12:45と15:00～16:45  
場所：市川市文化会館小ホール  
参加費：大人2,000円 子ども、障がい者、介助者1,500円  
②千葉公演2月29日(土)1ステージ  
13:00～14:00ミラクル・パフォーマンス・デビュー!  
14:15～16:00「七人の八百屋お七」  
場所：千葉県文化会館大ホール  
参加費：大人1,700円 子ども、障がい者、介助者1,200円  
(当日の参加費は500円増し)  
主催/(特)いちかわ市民文化ネットワーク047-369-7522
- ◆ 舞台劇 劇団風の子「小さい劇場」  
身近なものをを使い子どもと一緒に創り上げるお芝居  
2月24日(月)時間未定 長浦公民館多目的ホール  
対象：幼児～低学年 参加費：大人1,800円  
子ども1,200円(当日300円増し・3歳以上有料)  
主催/(特)子どもるーぶ袖ヶ浦0438-63-2850
- ◆ 松元ヒロ・ソロライブ  
1月19日(日)16:00～17:40  
場所：きららホール 対象：小学高学年～大人  
参加費2,500円 全席指定  
主催/(特)船橋子ども劇場047-424-0851
- ◆ 人形劇「火よう日のごちそうは  
ひきがえる」人形劇団京芸  
2月24日(月祝)15:30開演  
浦安音楽ホール ハーモニーホール 対象：4歳～大人  
親子5,000円、1人2,800円(当日は1人券のみで3,000円)  
主催/浦安子ども劇場080-6651-9175
- ◆ こどもまつり  
子ども実行委員と一緒に当日のまつりを企画・運営  
3月1日(日)11:00～14:00  
場所：四街道四区集会所  
対象：幼児～大人 参加費：未定  
主催/(特)四街道子どもネットワーク043-423-5381
- ◆ 子どもがつくる子どものまちならしのこまち2020  
3月14日(土)10:30～14:30  
谷津奏の社公園 対象：小学生、幼児親子  
参加費：小学生600円3歳～未就学児300円  
主催/(特)ならしの子ども劇場047-451-3676

※(特)は特定非営利活動法人を略しています  
※参加申込、場所、参加費、時間等の問合せは  
各主催団体にお問い合わせください。